

ALBEAM PLUS FORTINA

ARCHICADデータ 使用方法 2024.09

- 「不二サッシBIMデータ」(以下「本データ」とする)に関する著作権および所有権は、特別記載がない限り、すべて不二サッシ株式会社(以下「当社」とする)に帰属します。
- 本データは、公開されているデータの商品の購入検討または販売促進目的での用途で社内利用に限り複製できるものとし、無断複製または改変のうえ第三者へ販売または譲渡をおこなうことは、固くお断りいたします。
- 本データは、商品の改良・統廃合などにより予告なしに変更または中止されることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本データのご使用に関しては、変更や中止の有無に関わらず、いかなる場合にも当社は責任を負いかねます。
- 本データは、商品の仕様を一部デフォルメした表現があります。発注の際は、カタログ等で商品の詳細情報(仕様)をご確認の上、手配をお願いします。

1.はじめに

●ライブラリへの追加

・プロジェクト内のライブラリへ、ダウンロードした zipファイルを解凍してできたフォルダを追加します。

「ライブラリとオブジェクト」>「ライブラリマネージャー」>「追加」より、解凍後のフォルダを選択

・ARCHICAD Library が追加されていない場合は追加してください。

※本製品は ARCHICAD Library 内のマクロ "lightMacro_m.gsm"を使用しています。

●本BIMデータに関して

本BIMデータは弊社で配布しているカーテンウォール部品の "SR-GARERLIA 非防火"のデータをもとに、作成しています。

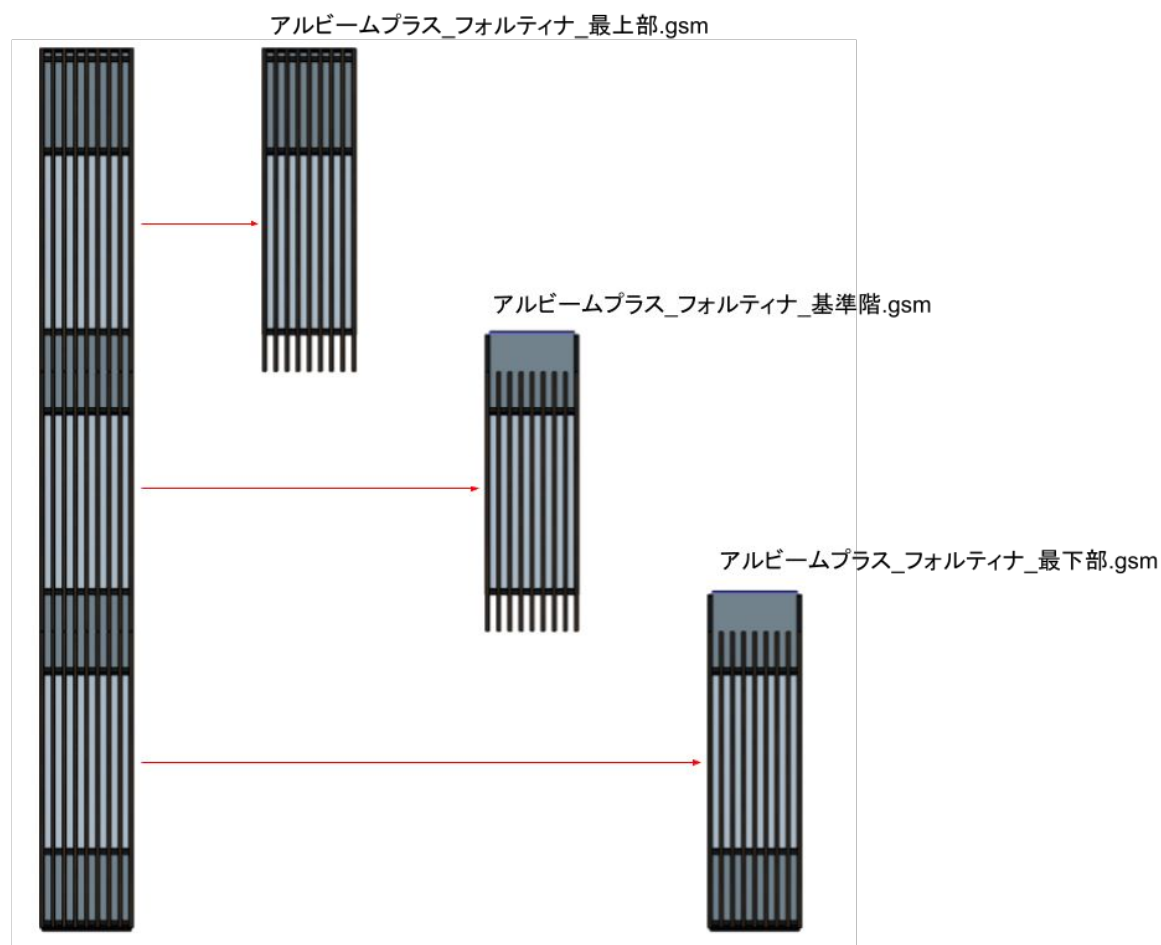
カーテンウォール部品データの基本構成や使用方法は、["不二サッシBIMデータ:カーテンウォール利用ガイド ArchiCAD用"](#)を参照してください。

また、アルビームプラス フォルティナに関する詳細は本製品のカタログを参照してください。

2.オブジェクトの種類

カーテンウォールの "最下部" "基準(中間部)" "最上部"の3箇所のデータがあります。

各箇所を組み合わせでご使用ください。



3.各種パラメータ

アルビームプラス フォルティナのファミリ固有のパラメータは下図参照。
その他のパラメータは ”SR-GARERLIA 非防火”のファミリのパラメータと同様のため、SR-GARERLIAの利用ガイドをご確認ください。

▼ カスタム設定		
▼ ルーバーパラメータ		
ルーバー表示	☒	①
ストリンガー連結L	☐	②
ストリンガー連結R	☐	
コーナー角部ルーバー	☐	③
ルーバー見込み	100.0	④
▼ 障子パラメータ		
下腰部 無目ピッチ	1200.0	⑤
一段目障子	FIX	
二段目障子	FIX	
一段目無目高さ	230.0	
一段目無目ピッチ	2600.0	
二段目無目ピッチ	1200.0	

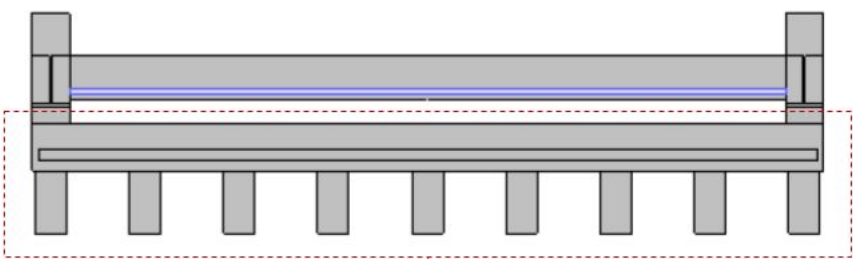
①.ルーバーの表示切替

ルーバーの表示・非表示が切り替えられます。

入隅のコーナーではルーバーが取付られないため、非表示にするようにしてください。

※ルーバー非表示の場合は、ルーバーを支持する部材と照明器具も非表示となる。

ルーバー表示: ☒

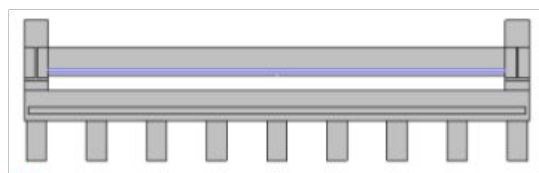


ルーバー非表示: ☐



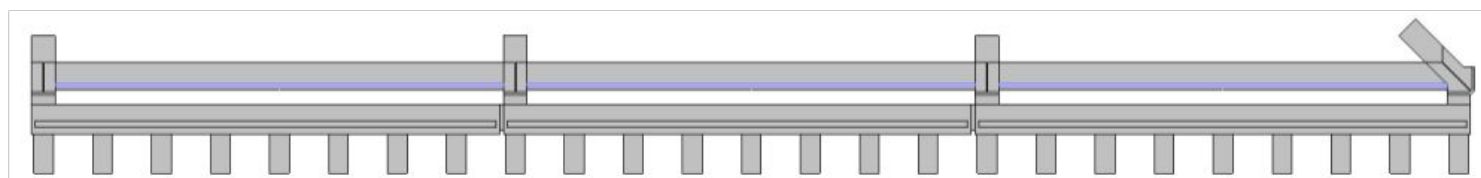
②.ルーバー連窓時の切替

ルーバーを表示させたファミリを連窓させる場合、外観から見て左右連結する側にチェックを入れる必要があります。また、出隅コーナーは自動で連窓無し(チェックを外す)の設定になります。



左側ルーバー連窓無 : 右側ルーバー連窓有

左側ルーバー連窓有 : 右側ルーバー連窓有



左側ルーバー連窓無 : 右側ルーバー連窓有

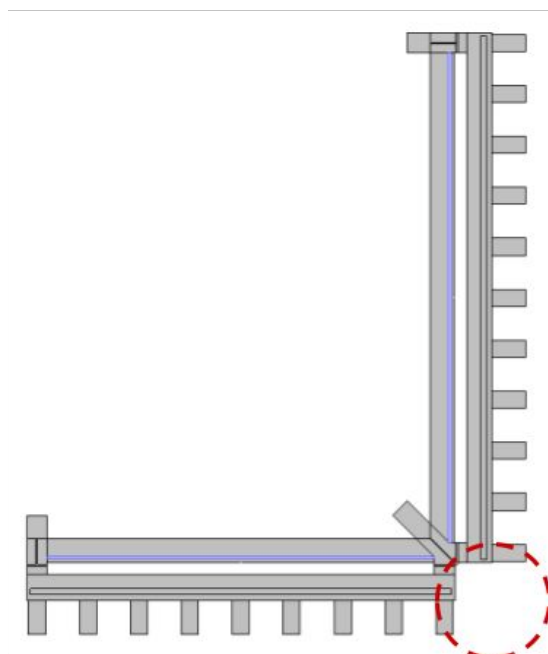
左側ルーバー連窓有 : 右側ルーバー連窓無

③.コーナー角部 ルーバーの表示切替

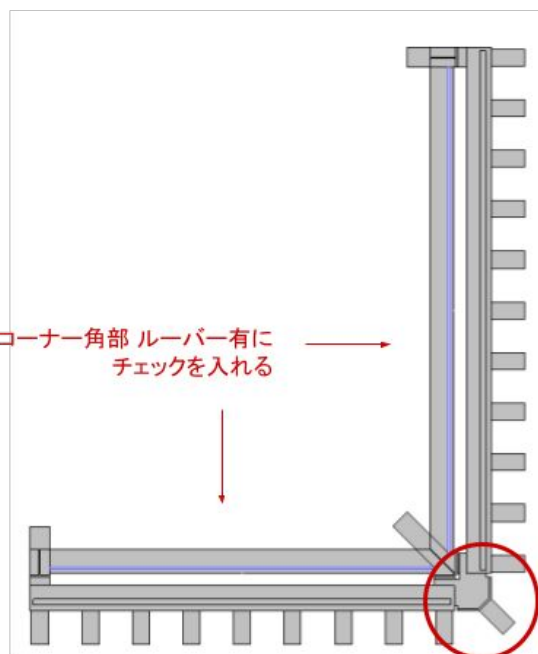
コーナーの角部にルーバーがあるタイプとないタイプに切り替えます。

このパラメータは有無に関わらず、取り合う二つのファミリのパラメータを一致させる必要があります。

※コーナー部は②のルーバー連窓はどちらのタイプも無し



コーナー角部 ルーバー無: ☐



コーナー角部 ルーバー有: ☒

④.ルーバー見込みの設定

ルーバーの見込みを切り替えます。※製品としての設定がある 100mmまたは150mmのみ。

ルーバー見込み100.0

▶ 障子パラメータ

100.0
150.0

ルーバー見込み=100mm

ルーバー見込み=150mm

⑤.下腰部 無目ピッチの入力

ファミリの下部に取り合う腰部無目ピッチを入力してください。(最下部のファミリには設定なし)

入力の値により、ルーバーの下端が無目ピッチ /2の位置に設定されます。該当箇所は下図参照。

隙間 10mm

下部 腰無目ピッチ(入力値)

無目ピッチ 二段目

▼ 障子パラメータ

下腰部 無目ピッチ

一段目障子

二段目障子

一段目無目高さ

一段目無目ピッチ

二段目無目ピッチ

4.レンダリング

a.レンダリング時にオブジェクトの照明が反映されない場合

以下の点を確認してください。

- ・レンダリング設定の光源調整でランプが 0に近い数値になっていないか。
- ・ライブラリに ARCHICAD Libraryが追加されているか。

また、ARCHICAD Library内のオブジェクトライブラリ＞ Macros＞Lamp Macros＞lightMacro_m.gsmが存在するか。

b.レンダリングサンプル

公開しているサンプルのプロジェクトをレンダリングしたものととなります。

